

双ヶ丘中だより



京都市立双ヶ丘中学校 8/25 第10号 文責 上田
学校教育目標 「探究心を持って未来を創造し、心豊かにたくましく生き抜く生徒の育成」

御礼ならびにお願い

夏休み期間中、本校の生徒の新型コロナウイルス陽性に伴う教育活動の中止につきましては、生徒、保護者、ご家族の皆様にも、大変なご心配をおかけするとともに、多大なご協力をいただきありがとうございました。またこの間、保護者や地域の皆様から、多数の暖かい激励の言葉をいただきましたことに感謝申し上げます。

夏休み後半に京都市の保健福祉部局や教育委員会と協議し、今後の教育活動への影響は生じないことが確認されたことは、ホームページにてお知らせさせていただきました。しかし、現在、全国的にも新型コロナウイルス感染症の感染拡大し、京都府においても、感染者が急増しており、報道にもありましたように20日（金）より京都府に「緊急事態宣言」が発出されました。つきましては、京都市教育委員会の方針に基づき、緊急事態宣言発令中の部活動が原則中止となりますが、秋季新人大会は開催されますので、その開催期日の4週間前からは練習が認められております。本校においても怪我等の防止を考慮し、感染予防対策を徹底して練習を実施します。何卒、ご理解、ご協力よろしくお願いいたします。大会等については確認中であり、練習が行われる場合は顧問より連絡させていただきます。

2学期がスタートし、最優先すべきことは、子どもたち、保護者の皆様の心身の健康と安全であると考えます。あわせて、生徒の心の安心・人権を守っていくために、ご協力をお願いいたします。新型コロナウイルスに感染するリスクは誰にでもあり、感染した本人や周りがつらい思いをすることは何があっても許されないことです。インターネット、SNS、噂などでは、事実と反する不確かな情報が流されることがあります。これらの情報を信じたり、拡散したりすることは、新型コロナウイルス感染症に関わる人権侵害につながります。たくさんの情報に惑わされずに正しい判断をしていただくとともに、SNSや噂話などの対応の在り方を含め、十分配慮した行動をとっていただきますよう、心よりお願い申し上げます。さらに、子どもたちへのお声かけもよろしくお願いいたします。冷静な対応を心がけていただくとともに、思いやりのある行動にご配慮くださいますようお願いいたします。

2学期がスタートしました。

さて皆さんは夏休みをどのように過ごしましたか。夏休み前半は猛暑日が続く、後半は雨が続く、不安定な天候で大変だったと思いますが、1学期終業式に話しました、夏休みだからこそ、自分を成長させるためのチャレンジは何か実行できたでしょうか？

実行できた人は、やり遂げたときにどう感じましたか。「自分に自信がついた。」「実行することで生活にリズムができた。」など様々な思いがあると思います。その時感じたことをお家の人や担任の先生等に話をしてください。また実行できなかった人は、どうしてできなかったのか原因をしっかりと考えてみてください。自分を変えていくきっかけに必ずなるはずです。

さて2学期は、多くの学校行事が行われます。しかし、新型コロナウイルス感染が急増している状況から、京都府に「緊急事態宣言」が発出され、授業をはじめ教育活動が大きく制限された状態でのスタートになります。感染リスクの高い授業については、実施を控えるように指示がありました。特に音楽では合唱等実施できなくなります。また、体育においても生徒が密集する活動や近距離で組み合ったり接触したりする活動ができなくなります。このような状況を踏まえ、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点もあわせて、今年の学校祭については、合唱の部を中止、体育の部は規模を縮小して開催することを決定しました。

学校としても、今の感染状況を考えた上での苦渋の決断であり、準備を進めてくれた生徒、また学校祭を楽しみにしていた皆さんには、大変申し訳なく思いますが、文化の部や規模を縮小して実施する体育の部に全力で取り組んでほしいと思います。

最後に、2学期も引き続き新型コロナウイルス感染防止対策の徹底をお願いします。朝晩の検温（健康観察票に記入）、学校に登校する時はもちろん外出時のマスク着用、こまめな手洗いや消毒、換気、3密を避けるなどの新しい生活スタイルを考えて過ごしてください。

（裏面に9月の行事予定をのせておきます。ご覧ください。）＊コロナの状況により、変更する場合があります。